世界の気候と文化

名前

問1　イギリスのロンドンは北緯50度を超える高緯度に位置していますが、冬の気温は比較的穏やかです。その要因となる、付近の海域を流れる暖流と、その上空を吹く風の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 暖流である北大西洋海流と、西から吹く偏西風
2. 暖流である黒潮（日本海流）と、東から吹く貿易風
3. 寒流であるリマン海流と、大陸から吹き出す季節風
4. 寒流であるカリフォルニア海流と、一年中吹く偏西風

問2　北半球の夏季にあたる6月から9月にかけて気温が上昇する一方で、同時期の降水量が極端に少なくなり、夏に高温乾燥となる特徴を持つ気候を何といいますか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 熱帯雨林気候
2. 地中海性気候
3. 西岸海洋性気候
4. 温暖湿潤気候

問3　タイなどの東南アジアの諸国では、年間を通して気温が高く降水量も多いという気候条件を活かし、広大な平原などで米の栽培が盛んに行われています。同じ耕地において、このように一年のうちに同じ作物を二回栽培して収穫する農業形態を何といいますか。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 二毛作
2. 二期作
3. 転換畑
4. 輪作

問4　熱帯の特定の地域に見られる、雨季に成長する丈の長い草原に、乾燥に強い樹木がまばらに生える景観を説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. ジャングルやセルバと呼ばれる、一年中雨が多い密林
2. ステップと呼ばれる、短い草が広がる乾燥した平原
3. サバナと呼ばれる、雨季と乾季の影響を受けた植生
4. タイガと呼ばれる、冬の寒さに強い針葉樹林の広がり

問5　世界の諸地域の気候を分類したとき、日本の東京や、北アメリカ大陸・オーストラリア大陸のそれぞれの東海岸沿いの都市が共通して属している、温帯の気候区分を何といいますか。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. サバナ気候
2. 温暖湿潤気候
3. 地中海性気候
4. 西岸海洋性気候

問6　東南アジアなどの低緯度地域における気候の特色について、北半球に位置する都市で見られる気温の変化を正しく説明しているものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 年間を通して気温が高いが、北半球の夏季にあたる時期に気温のピークが見られる山型の推移となる。
2. 海洋の影響を強く受けるため、北半球であっても8月ではなく2月に最も気温が高くなる推移となる。
3. 低緯度では太陽の影響が一定であるため、1月から12月まで気温の変化が全く見られない水平な推移となる。
4. 北半球の冬季にあたる1月前後に気温が最も高くなり、7月に最も低くなる谷型の推移となる。

問7　夏季に乾燥し、冬季に一定の降水があるという地中海性気候の特色に適応した、この地域で古くから行われている農業の説明として正しいものはどれですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 広大な土地に大規模な灌漑設備を整え、輸出用の綿花やコーヒーを専門に栽培する。
2. 一年中平均して降る雨を活かして、都市向けの野菜栽培と乳牛の飼育を組み合わせた酪農を行う。
3. 夏はオリーブやブドウなどの耐乾性の強い果樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を栽培する。
4. 夏の豊富な降水と高温を利用して稲作を行い、冬には家畜の飼料となるライ麦を栽培する。

問8　熱帯の雨林地域などで見られる、森林や原野を伐採して焼き払い、その後に残った灰を肥料として作物を作る伝統的な農業形態を何といいますか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 企業的穀物農業
2. 地中海式農業
3. 灌漑農業
4. 焼畑農業

問9　イスラム教の信仰生活において、イスラム暦の9月に行われる「断食」の習慣や礼拝のあり方について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 聖書を日常的に読み、日曜日に教会に集まって集団で礼拝を行うことを最大の義務とする。
2. ラマダーンと呼ばれる1ヶ月間、日中の飲食を断ち、神への感謝や忍耐を学ぶ。
3. 川で身を清めることが信仰において最も重要であり、特にガンジス川での礼拝が尊ばれる。
4. 牛を神聖な動物として崇めているため、日常生活において牛肉を食べることを避ける。

問10　熱帯雨林気候に見られる、気候の仕組みや自然環境の背景を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）

1. 中緯度の大陸西岸に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥するが、冬は偏西風の影響で一定の降水が見られる。
2. 一年中強い日射を受けることで上昇気流が盛んに発生し、午後にはスコールと呼ばれる激しい雨が降ることで、高温多湿な環境が保たれる。
3. 赤道付近は常に高気圧に覆われているため、雲が発達しにくく、強い日差しによって地表の水分が蒸発し続けることで乾燥した大地が広がる。
4. 季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、夏は海からの湿った風によって大雨が降り、冬は大陸からの乾いた風によって乾燥する。

問11　カナダなどの北アメリカ北部に位置する高緯度地域の気候について、ある地点の統計では年平均気温が9.9度、年降水量が927.5mmとなっています。この地域の気温の変化の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 冬でも比較的温暖で気温が下がらず、夏に雨が極端に少なくなる地中海沿岸のような変化を見せる。
2. 冬の気温が氷点下（マイナス）まで下がるほど寒さが厳しく、夏は20度程度まで気温が上昇する。
3. 一年を通じて気温の変化がほとんどなく、毎月の平均気温が常に25度を超える。
4. 夏は気温が非常に高くなるが、乾燥しているため年間を通じて降水量がほとんどない。

問12　経済活動の拡大に伴い、大気中の温室効果ガスの濃度が高まることで生じる「地球温暖化」がもたらす影響として、世界各地の低地や島国で最も懸念されている状況はどれですか。（2020年 茨城県公立入試 類似）

1. 海面上昇による浸水や、国土そのものの消失
2. 大雨によって土壌の塩分が流され、農作物が育たなくなる現象
3. 過放牧や森林伐採が原因で、土地が乾燥し砂漠化が広がる現象
4. 有害な紫外線が地表に直接届くようになり、皮膚がんなどの健康被害が増える現象

問13　タイのバンコクにおける、11月から5月頃にかけては降水量が極めて少なく、6月から10月頃にかけて降水量が集中するという気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. 夏季の気温は高いが、冬季には気温が氷点下となり積雪が見られる
2. 通年で降水量が一定であり、乾いた時期が存在しない
3. 四季の変化がはっきりしており、夏季にのみ降水量が集中する
4. 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている

答え合わせ・解説

問1	答え 1 暖流である北大西洋海流と、西から吹く偏西風	ヨーロッパ北西部の沿岸には、低緯度から温かい海水を運ぶ暖流の北大西洋海流が流れています。その上空を偏西風が通過することで、温められた空気が陸地へと運ばれるため、高緯度であっても冬の寒さが和らげられます。この影響により、ロンドンなどは西岸海洋性気候に分類されます。
問2	答え 2 地中海性気候	温帯のうち、夏季に亜熱帯高圧帯の影響下に入ることで降水量が著しく減少し、乾燥する気候を地中海性気候と呼びます。イタリアなどの地中海沿岸のほか、アメリカ合衆国の西海岸にあるサンフランシスコなどがこの気候に該当します。これに対し、年間を通して降水量が平均しているのは西岸海洋性気候、夏季に降水量が多くなるのは温暖湿潤気候の特徴です。
問3	答え 2 二期作	一年を通して気温が高い熱帯などの地域では、作物の成長が早いため、同じ土地で同じ作物を一年に二回栽培することが可能です。これを二期作と呼びます。一方で、同じ土地で一年のうちに「異なる」種類の作物（米と麦など）を栽培することは二毛作と呼ばれ、区別して覚える必要があります。
問4	答え 3 サバナと呼ばれる、雨季と乾季の影響を受けた植生	雨季には豊かな降水によって背の高い草が成長しますが、乾季になると雨がほとんど降らなくなるため、草は枯れ、樹木も乾燥に強いアカシアやバオバブなどが点在するのみとなります。このような植生が見られる地域は、アフリカ大陸の赤道周辺の外側などに広く分布しており、典型的なサバナ気候の景観を作り出しています。
問5	答え 2 温暖湿潤気候	日本の大部分が属している気候区分は「温暖湿潤気候」です。この気候は温帯の中でも最も降水量が豊富で、特に季節風の影響を受ける大陸の東岸に発達します。アメリカ合衆国東部やオーストラリア東部も、東京と同様に夏は蒸し暑く、冬は寒冷となるこの気候区に含まれます。選択肢にある西岸海洋性気候や地中海性気候も温帯に含まれますが、分布地域や季節ごとの降水・気温のパターンが異なります。
問6	答え 1 年間を通して気温が高いが、北半球の夏季にあたる時期に気温のピークが見られる山型の推移となる。	熱帯に近い低緯度地域では、四季の変化は不明瞭ですが、厳密には太陽の動きに伴う気温の変化が存在します。北半球にある都市の場合、日本の夏と同じ7月・8月頃に気温が最も高くなるため、気温の変化をグラフ化すると中央が盛り上がった「山型」になります。これに対し、南半球の都市では1月や12月に気温が高くなるため、対照的な動きを示します。
問7	答え 3 夏はオリーブやブドウなどの耐乾性の強い果樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を栽培する。	地中海沿岸部などでは、乾燥する夏には乾燥に強いオリーブ、ブドウ、コルクがしなどの果樹を栽培し、比較的雨の多い冬には小麦を栽培する地中海式農業が発展しました。このように、農作物の選択は気候の周期性（雨温図のパターン）と密接に関わっています。他の選択肢にある稲作は夏の水分が必要であり、酪農は西岸海洋性気候などで盛んな形態です。
問8	答え 4 焼畑農業	熱帯の土壌は強い酸性を示したり、雨によって養分が流されやすかったりするため、農作物の栽培には工夫が必要です。木々を燃やして灰にすることで、その灰に含まれるカリウムなどの成分を天然の肥料として活用します。本来は数年作付けした後に土地を放置して森林の回復を待つ、移動を伴う持続的な農法です。
問9	答え 2 ラマダーンと呼ばれる1ヶ月間、日中の飲食を断ち、神への感謝や忍耐を学ぶ。	イスラム教の「断食」は、ラマダーン期に日の出から日没まで一切の飲食を断つ修行を指します。これは自己を律し、貧しい人々の境遇に共感し、神への信仰を深める目的があります。聖書はキリスト教、牛の忌避やガンジス川はヒンドゥー教の特徴です。
問10	答え 2 一年中強い日射を受けることで上昇気流が盛んに発生し、午後にはスコールと呼ばれる激しい雨が降ることで、高温多湿な環境が保たれる。	熱帯雨林気候が成立する最大の要因は、赤道付近における強力な上昇気流です。毎日決まった時間帯に激しい雨が降ることで、年間降水量は極めて多い数値となります。この高温多湿な環境は、常緑広葉樹が密生するジャングル（熱帯雨林）を形成し、多様な生態系を育む基盤となっています。
問11	答え 2 冬の気温が氷点下（マイナス）まで下がるほど寒さが厳しく、夏は20度程度まで気温が上昇する。	北アメリカ北部の高緯度地域は、太陽からの熱を受ける効率が低いため、年平均気温が10度前後と低くなります。特に冬は太陽の光が弱く、1月前後の気温が氷点下まで大きく下がります。一方で、夏には一定の気温上昇が見られ、年間を通じてある程度の降水量があるのがこの地域の典型的な気候パターンの特徴です。
問12	答え 1 海面上昇による浸水や、国土そのものの消失	地球温暖化の影響で最も深刻な問題の一つが海面上昇です。ベネチアのような歴史的な都市や、南太平洋の島国ツバルなどは、わずかな海面の上昇でも街が冠水したり、居住可能な土地が失われたりする危機に直面しています。これは二酸化炭素などの温室効果ガス削減が世界共通の課題となっている主要な理由です。
問13	答え 4 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている	タイのバンコクは熱帯に位置しており、雨温図のデータを見ると、月平均気温は一年を通じて約25度から30度の範囲で推移し、常に高温であることがわかります。一方で降水量は、11月から5月までの「乾季」と、6月から10月までの「雨季」という2つの時期にはっきりと分かれているのが特徴です。日本の夏・冬のような気温差による季節区分ではなく、降水量の差による季節区分がなされています。